



超強力 光不足は冷却不足？

ご存知でしたでしょうか？光重合に必要な波長の光を長時間照射するためには、光源の十分な冷却が必要です。本器は大容量の冷却ファンを持ち、連続使用においても、450nm付近の重合に必要な波長の光を、余裕を持った強さで照射し続けます。

多用途

超強力な本器は、一般診療はもちろんのこと、長時間連続使用が必要な技工用途にも使用が可能になりました。技工用アタッチメントを用いることにより、前装冠や義歯のリベース等の光重合が行えます。

ターボライトガイド

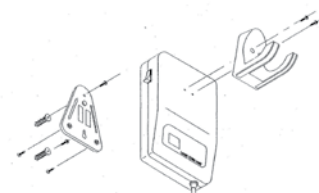
さらにターボライトガイドで光量を40%アップできます。スピーディな充填が可能です。



技工用アタッチメント(上下セット)



ターボライトガイド



壁掛けキット

DLUX10 専用壁掛けキットも用意致しております。ハンドピースハンガーを本体と離して壁などに取り付けることも可能です。

光量測定は必須です。



ライトメーター

ライトメーターをあえて本体と分離することで価格を押し下げることに成功しました。ハロゲン球は切れるまでに徐々に光量が落ちる性質があります。十分な光量 (300mw/cm²以上が望ましい) の維持のために定期的なチェックをお勧めします。

価格(税別)

・D-LUX10(デジタルタイマー型)Ø11mm標準装備 ¥69,000

【オプション】

- ・Ø11mmライトガイド ¥8,000
- ・ターボライトガイド ¥15,000
- ・ライトメーター ¥9,000
- ・技工用アタッチメント(1セット) ¥9,500
- ・交換用ハロゲン球 ¥4,000
- ・壁掛けキット ¥3,500

Ø11mmライトガイドが標準添付されています。ご購入の際 (+¥7,000で)ターボライトガイドへの変更もできます。

■ご注文、お問い合わせは最寄の歯科商店へどうぞ

■医療機器許可番号 27B2X00064

歯科器材輸入販売 デントレード

DENTRADE

DENTAL SUPPLY & TRADE

E-mail: info@dentrade.co.jp

〒567-0041 大阪府茨木市下穂積4丁目13-107

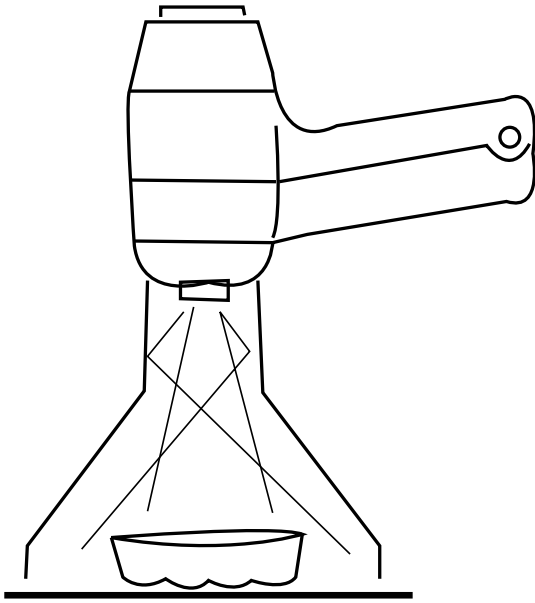
TEL072-620-0523/ FAX072-620-0573

☎0120-7-86086/ FAX0120-1-86086

ハロゲン

URL: http://www.dentrade.co.jp

技工用アタッチメントについて



義歯のリベースや前装ブリッジなどを光重合レジンで行うには広い範囲に長時間光を照射することが必要で、これまでは専用の装置が必要でした。また、前装冠の予備重合の際、ハンドピースタイプの光照射器の中には長時間使用できない物もありました。

一般に、ハロゲン球の温度が上昇すると、重合に必要な光量が減少することが分かっています。(試しに現在ご使用の照射器の光量を連続にして1~3分間測ってください。)さらに、ハンドピース型の多くがハロゲン球の温度上昇を考慮し長時間の使用ができない機構(時間の上限設定や短い時間でのオーバーヒート機構の作動etc.)になっています。

本器は十分な空冷ファンを備えており光量を落とすことなく長時間の使用が可能です。このことがハンドピースタイプでありながら技工操作への応用を可能にしました。内面が鏡面になった専用のアタッチメントを着けるだけで従来のライトボックスの替りになります。

ライトメーターについて

— 現在お使いの光重合照射器の光量は充分でしょうか? —

ご承知のように光重合器のライトバルブは、切れるまで一定の光量を出し続けるのではなく、徐々に光量が下がって参ります。このことは米国では何年も前から警告されており、例えば“JOURNAL OF ESTHETIC DENTISTRY November/December 1989”の中でJoshua Friedman D.D.S.により、新品のバルブでも6ヶ月間の使用後ではフィラメントの劣化、バルブの黒ずみやつやの減少、反射面の劣化などにより、45%~75%もの光量が減少するとの報告がされています。また、バルブだけではなくライトガイドの損傷や熱による経年変化、フィルターの劣化も光量を減少させてしまいます。

一方、樹脂メーカーによる硬化時間は、添付の資料にも示しますように、400~500nmの波長の光量が300mw/cm²以上あることが設定されています。したがって、的確な光重合のためには、定期的な光量のチェックをされることが不可欠になります。200~300mw/cm²の場合は、照射時間の延長が、多層法による充填が安全ですし、200mw/cm²以下ですとハロゲン球やライトガイドの交換が必要になります。

確実な臨床のために、1台お手元に置いて頂き、定期的なチェックにお役立て下さい。

※使用方法は中央の穴にライトガイドの先端をあてがうだけです。重合器の光をメーターの電源として利用しますので、電池は不要です。

